

外国人は温泉が好き！？

森記念財団研究員
 脇本敬治

森記念財団が、2011年の3月と5月に東京を訪れた外国人が体験したことを調べたところ、1位は「花見」32%、2位「温泉」31%、3位「居酒屋」22%という結果だった。春だったので「花見」がわずかの差で1位となったが、温泉は31%の人が体験していた。

細かく内訳を見てゆくと、東アジアからの旅行者が温泉に行く割合が高く、中国では56%、台湾の39%、韓国29%の人が体験していた。中国、台湾、韓国からはそもそも旅行者数が多いため、この三か国で温泉体験者の82%を占める。その他ではマレーシアの体験者割合が57%と高くなっている。温泉を体験する人の数は多いが、実態は限られた国の人達にとどまっていることがわかる。

その他の国の人達は温泉や銭湯に対しどのような感想を持っているのだろうか。友人のアメリカ人に銭湯の話をしたことがあるが、英語でパブリックバス(公衆浴場)と表現した段階で、考えられないという反応だった。日本では大きな湯船に皆で入る温泉や銭湯は、ごく当たり前のものと感じられるが、そうした習慣がない国では、想像すらつかないというのが本当の様だ。

一方で、フランクフルトで活躍する友人のダンサーが東京でワークショップを開いた後に、仲間と一緒に温泉に入りたいというので、麻布十番の越の湯を紹介したことがある。興味津々のドイツ人、アメリカ人、イタリア人に日本の銭湯の入り方を教えて体験してもらったところ、彼らの感想は、お湯は少し熱かったけど、とっても気持ち良くてワンダフルというものだった。温泉や銭湯については、まだまだ知られておらず、体験して初めてその良さがわかった例だろう。知られてないだけに、開拓余地もまた大きいと思われる。(越の湯は黒湯の温泉銭湯だったが、残念なことに2008年に廃業)

2012年にマンガで評判となった「テルマエ・ロマエ」が映画化された。「テルマエ・ロマエ」は、古代ローマ人が日本の銭湯にタイムスリップし、ローマに匹敵するような銭湯と温泉文化の素晴らしさに驚きながら、話が展開するという喜劇である。映画は日本でヒットしたほか、台湾、イタリア、フランス、韓国などで上映され、2014年4月には続編が上映予定である。日本のマンガや映画は世界中で興味を持たれているので、これを機会に日本の温泉と銭湯が知られることになれば幸いである。イタリアではローマの浴場は遺跡になってしまったが、日本の温泉と銭湯は今もなお各地で体験できるのである。

区内に多くの銭湯がある大田区は、外国人にも積極的に利用してもらおうと、銭湯の入り方、マナーについての動画を作成し、Youtube にアップしている。また、大田浴場連合会 HP「大田区銭湯:大田区の銭湯に入ろう」は英語、中文、korean の三言語でも書かれ、上記の解説動画にもアクセスできるので、紹介の際に参考にいただければと思う。

参考:

大田区「外国人のための銭湯の入り方」

(<https://www.youtube.com/playlist?list=PLKEU0Y4EEgdTE3EkXplqz6tK6n4UQTa5B>)

大田浴場連合会「大田区銭湯:大田区の銭湯に入ろう」

(<http://www.ota1010.com/yu.cgi?no=013,code=>)

(下記は英語ページ)

大田区 大田区の銭湯に入ろう
銭湯
大田浴場連合会公式HP

▼HOME
▼Japan
▼中文
▼KOREAN

Find bathhouse Event Goods Get started in the bathhouse

Find bathhouse
You can select your favorite bathhouse depending on the distance from your residence, business hours, kinds of water quality, and other search conditions.

Event
We hold a variety of events, including offering bathwater with citron, lavender, and iris afloat that change depending on seasons and workout by walking. Check them before taking part in any of them.

Goods
Why don't you take in soda pip after getting out of a bath? Additionally, we wish to draw your attention to many other articles, such as pickles from our sister city, Sango-cho, Akita Prefecture, and a kewpie, our original mascot doll.

Get started in the bathhouse
We are glad to answer your any question about the bathhouse, such as how to make a good use of it, manners to be observed, what to bring in, and don'ts.

There are a total of 48 bathhouses in Ota Ward, Tokyo. Admission fees are the same.

Adults (older than 12)	450yen
Pupils (attending grade school)	180yen
Children (younger than pupils)	80yen

Admission-free for children accompanied by parents.

You can purchase coupon tickets for 10 visits at 4,200 yen. Tickets are honored at all bathhouses in Tokyo.

小学生対象
大田区銭湯
ユニオマスター養成講座

おひた 銭湯 マップ

外国人の銭湯の入り方

公式Twitterを始めた
大田浴場連合会

LINK

Graphically designing the character "Yu" (meaning hot water), we let it